

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ほぼ固定したメンバーで運営推進会議を進めてきている現状である。10月の運営推進委員会では夜間を想定しての総合訓練に運営推進会議メンバーの地域の老人クラブ会長、女性部部長の参加を頂き実施した。今後も地域の皆さんに参加して頂き、グループホームを知って頂き、遠慮なくお話し合える関係を築いていきたい。	老人クラブで行っている事業に参加させていただく。また、女性部の皆様には地域の郷土料理やおやつ等を教えて頂き、共にお茶を楽しむ等を実践していきたい。地域の盆踊りに今年も参加させていただき交流を図りたい。子供たちに訪問して頂き、繭玉ならしを実行予定(1月8日)	①情報を頂いて参加できる場所を利用者の皆さんで検討し、1つの事業から行う。 ②地域の女性部の方からは郷土料理・おやつを教えて頂き、一緒に賞味して交流をする。 ③子供会との交流繭玉ならしを行う。	1年
2	35	非常口の確保(雪で避難できないという状況は避けたい)。地域との連携については具体的に話し合いをしたことがなく、10月の夜間想定避難訓練の際に、老人クラブ、女性部の会長さんに初めて参加して頂き、避難誘導をお願いしたところであ。地域の皆さんにも参加して頂けることが必要と思います。	①地域の方にも参加して頂いて総合訓練を試みる。 ②非常用食料は賞味期限を身近なところに書き出し、毎月確認しているので、今後も継続できるようにする。(在庫担当が行う)。	次回の総合訓練には、地域の方の参加を頂いて、消防署の指導と一緒に仰ぐ。その中で出た問題点等を協議して、地域との協力体制を築いていく。GH自体の事業の中に、地域の方々を巻き込んでする事業がまた行えていないので、検討していきたい。	1年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。